



櫨紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和5年3月31日（金）（文責） 校長 田中 克三

※修了式の日に配付できなかったため、今号はマチコミ配信とさせていただきます。申し訳ございません。学校HPでもご覧になれます。

71名の巣立ち、第76回卒業証書授与式



【校長式辞 抜粋】これから進んでいく新しいステージでますます活躍することを願って、私から「はなむけ」のメッセージを贈ります。それは、「**我以外、皆、我が師なり**」ということばです。このことばには、「世の中の**自分以外の【ひと・もの・こと】**のすべてが自分に足りないところを**教えてくれる先生**であり、そこから**学ぼうとする謙虚な心**で生活していくことで、人はより磨かれていく」だから「**学び続ける姿勢が大切なのだ**」という教訓が込められていると考えます。生活していく中で、出会った【ひと・もの・こと】から**何か一つでも学び取り、自分の中に取り込んでいく、自分の生き方に役立てる、そんな姿勢を大切にしたい**と思います。どうか、「**自分はこんな大人になるんだ!**」と将来像を描き、社会の変化に柔軟に対応し、どんな荒波にもしっかりと舵を取って乗り越えることができる大人になってください。そのたくましく生きる姿を楽しみにしています。

【送辞 在校生代表 光安友恵那さん 抜粋】私たちは先輩方から、いろいろな活動を通して一生懸命に努力することの大切さを学びました。今日まで、私たちを導いてくださったことに、心より感謝申し上げます。そして、**先輩方が築き上げてこられた伝統を受け継ぎ、より発展させていけるように頑張りたい**と思います。これから、それぞれの夢に向かって、新たな道へ歩いていけます。この先に起こることはいい事ばかりではなく、辛いこともあるかもしれません。そんな時こそ、この中原中学校で過ごした日々や仲間と乗り越えたものを思い出してください。そして、**そこから力強い一歩を踏み出してください**。

【答辞 卒業生代表 濱尾悠人さん 抜粋】私たちの中学校生活はとても内容が濃く、多くのことを学びました。これら**一つ一つの思い出は、三年間で積み上げられた宝物**です。そして、この三年間を乗り越えられたのは、友達の助けや励ましがあったからです。三年生みんなには心から感謝しています。先生方、保護者の皆様、いつも側で励まし、教え、導いてくださいました。普段は言えなかった感謝の気持ちをここで表します。**寄り添ってくれてありがとう。助けてくれてありがとう。叱ってくれてありがとう。一緒に泣いてくれてありがとう。一緒に笑ってくれてありがとう。いつも側にいてくれてありがとう。**この思いを胸に刻み、私たちは新たな一歩を踏み出します。



【卒業生による学年合唱】
『友よ～この先もずっと…』



前々号で紹介した校長室の桜も卒業式の朝から咲き始めました



【3/9の「3年生を送る会」】では、転出された先生方からのビデオレターも届きました



3年生から後輩へきつねダンスで最後のメッセージ

舞いあがれ！私の想い

～1年生 総合的な学習：連凧あげ～

3月13日(月)、晴れ渡る午後の青空に、1年生が文化発表会の取組で制作した「連凧」が舞いあがり！
ました。

「連凧」には、一人一人自分の想いや誓いを表したことばや個性(character)豊かなイラストが描かれており、それがクラス仲間のもので連なって大空に舞いあがるという素敵な企画…

この日は風も程よく吹いており、凧あげには絶好のコンディション。しかし、俊足自慢の生徒が思い切り走ってもなかなか上がらない・・・聞けば、凧あげの経験がないとのこと。

思わず私も参戦。1年間協力してきた仲間とのラストを飾る思い出深い時間となりました。



なりたい自分の姿を目指して

～3.24 令和4年度修了式～

3月24日(金)に修了式を行い、無事に令和4年度を終えることができました。引き続きコロナ禍での教育活動ではございましたが、大過なく終えることができたのも、保護者及び地域の皆様の御支援・御協力と生徒の頑張りの賜物です。心より感謝申し上げます。

私からは、桜の花は冬に一定期間寒い時期がないときれいに咲き揃わないことをたとえに、「うまくいったこと、楽しかったことだけでなく、失敗したこと、辛かったことも成長するためにはとても大切な経験。反省すべきところは反省し、落ち込まず、前を向いて、なりたい自分の姿を目指して進んでいってほしい。」とエールを送りました。



お世話になりました

～転退職職員 離任式～

修了式に続き、その日の朝に新聞等で発表された教職員の人事異動で3月末に転退職される先生方の離任式を行いました。

離任される先生方からはお一人ずつ在校生へ惜別のことばをいただきました。

杠教頭先生は、昨年度の1年生(現2年生)が育て終わったプランターの土を集めていたところから一輪のチューリップが見事に咲いていることを紹介され、「どんな状況でもたくましく自分らしい花を咲かせてください」と温かいメッセージをいただきました。



これまで本校教育のためにご尽力いただき、ありがとうございました。次のステージでのご活躍とご健康をお祈りいたします。お世話になりました。



【生徒会の代表から感謝のメッセージと花束を】

私たちにできること

～トルコ・シリア地震救援募金～

3月20日(月)、生徒集会が行われ、それまで数週間にわたって取り組んできた「トルコ・シリア地震救援募金」の活動報告が行われました。

この活動は、去る2月6日、トルコ・シリア国境付近で発生した大地震によって、約50,000人の死亡が確認され、多くの方が水や食料、緊急医療等の社会的な支援を必要としているということから、「私たちにできることはないか」と生徒会本部で話し合っただけで動き出したものです。

期間中、全校生徒及び職員から集まった募金の総額が「22,060円」と発表され、本部役員からお礼の言葉が述べられました。

集まった募金は関係機関を通じて被災地の救援活動費の一部に充てていただくため届けられます。

御協力ありがとうございました。



今年度も本校の教育活動に御理解・御支援いただき、心より感謝申し上げます。来年度もよろしくお願いいたします。